

## 多摩小平保健所 感染症NEWS

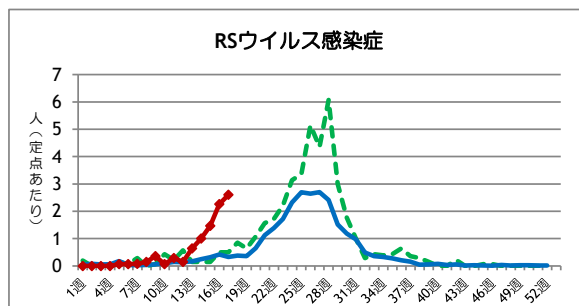
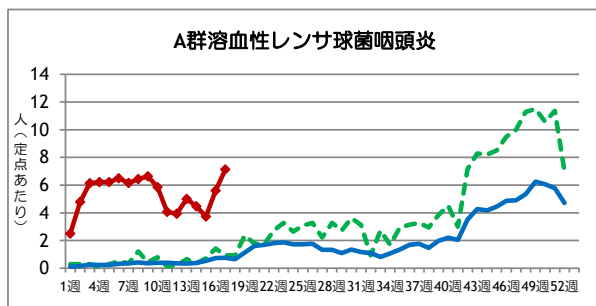
## 注意してほしい感染症

○先週に引き続き、乳幼児期を中心にRSウイルス感染症、幼児～学童期を中心にA群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増加しています。

○感染性胃腸炎が増加しています。

流水と石鹸による手洗い、咳エチケットを実施しましょう。

— 2023年東京都 — — 2023年圏域 — ◆ 2024年圏域 (数値は定点当りの患者数)



## 保健所からのお知らせ

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・RSウイルス感染症が増加しています

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

＜感染経路＞**接触感染、飛沫感染**

＜症状＞ $38^{\circ}\text{C}$ 以上の発熱、咽頭発赤、莓状の舌等があります。熱は3日から5日以内に下がり、1週間以内に症状は改善します。まれに重症化し、喉や舌、全身に発赤が広がる猩紅熱（しょうこうねつ）に移行することがあります。

＜感染対策＞**手洗い、咳エチケット**が有効です。**マスクの着用**も効果的です。

＜治療＞抗菌薬での治療が必要です。主治医に指示された期間内服をしましょう。

## RSウイルス感染症

＜感染経路＞**接触感染、飛沫感染**

＜症状＞発熱、鼻汁などの症状が数日続きます。初めて感染した場合は症状が重くなりやすいといわれており、乳幼児期、特に1才以下で初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。

＜感染対策＞**手洗い、咳エチケット**が有効です。

## 感染性胃腸炎が増加しています

＜感染経路＞**接触感染、経口感染**

＜症状＞主症状は嘔吐と下痢です。嘔吐又は下痢のみの場合や、嘔吐の後に下痢がみられる場合と様々で、症状の程度にも個人差があります。37～38℃の発熱がみられることもあります。

＜感染対策＞トイレの後や、調理・食事の前には、**石鹸と流水で十分に手を洗いましょう**。便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

嘔吐や下痢が続く時は、脱水症状にならないよう水分補給に注意しましょう。

## 流水・石鹸による手洗いについて

流水・石鹸による手洗いは、手指についたウイルス等を除去するために有効な方法であり、感染症対策の基本です。20秒以上かけて丁寧に手を洗いましょう。

正しい手洗い方法については動画でもご覧いただけます。

[正しい手洗い方法 東京動画](#)

検索